

様式第6号（第6条関係）



平成31年 4月 22日

（宛先）安曇野市議會議長 小松洋一郎

会派名

代表者氏名 平林 明

経理責任者氏名 平林 明

平成30年度政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第9条の規定により、平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位：円)

項目	決算額	備考
政務活動費	120,000	
合計	120,000	

支出の部

項目	決算額	備考
資料購入費	28,989	書籍代18,792円、新聞赤旗日曜版」代10,197円
研修費	49,460	議員研修会への参加 参加費30,000円 宿泊費10,200円 交通費 9,260円
調査研究活費	33,260	奈良県生駒市・奈良県三郷町 視察研修 交通費22,510円 宿泊費8,800円 お土産代1,950円
合計	111,709	

2 収入支出差引残高 8,291 円

備考 1 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。

2 政務活動実施状況（別紙）を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政務活動に関する資料購入	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質向上と政策立案能力向上と市政提言のため	
活動の概要	日時	平成30年4月1日（水）から平成31年3月31日（日） まで
研修先・主催者等		
報告内容・実施したこと。	新聞「赤旗日曜版」、「自治体財政がよくわかる本」、「危機管理マニュアル」、「第4版地域防災とまちづくり」、「増補版行政評価の導入と活用」、「安易な民営化のつけはどこに」、「自治体議員の政策づくり入門」、「地方議会」、「都市データパック・2018年版」を購入する。 別紙報告書。	
まとめ（感想・市政に活かせること等）	今、現在の政治状況と各分野、各課題での国民の意向や問題、等々、多くの人の考え方や要望していることの状況を得られ、それを市政提言の政策判断に、又、議員としての知識を得て、議員資質の向上、政策立案能力の向上になった。	

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	地方議会議員研究会主催の研修会への参加 研修 1- 「学校統廃合と廃校の利活用」 研修 2- 「キラリと光る質問原稿の書き方」						
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他						
活動の目的	1 安曇野市でも地域によっては小中学校の生徒数が減少している状況で今後議論される可能性があるため、基礎知識を学ぶ。 2 市議会 12月定例会一般質問で市民から誤解を招く質問が有り、一般質問を行う基礎知識を学ぶ。						
活動の概要	日時	平成31年1月28日（月）14時00分から16時30分まで 平成31年1月29日（火）10時00分から12時30分まで					
	研修先・主催者等	主催者－地方議会議員研究会 場所－TPK東京駅八重洲カンファレンスセンター					
	報告内容・実施したこと。	報告内容は別紙報告書					
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	1 「学校統廃合と廃校の利活用」 安曇野市も少子化が進み、小中学校の統廃合の議論されるのが現実味を帯びて来る。地域の重要問題で困難さがあると思う。 合併前の旧5町村単位でなく、市全体で考える必要がある。 2 「キラリと光る質問原稿の書き方」 一般質問では、市長、行政の所信をだし、市民のためになる政策になるように、税金の使い方も、もっと良い方法になるよう、市民の考えていることを質問して、良い事業になるような、市の発展に繋がる質問をしていく。					

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	視察調査研修をする 1、11月20日（火）奈良県生駒市 子育て支援センター 2、11月21日（水）奈良県三郷町視察（安曇野市友好都市）	
活動区分	(1)調査研究 (2)研修 (3)資料作成 (4)資料購入 (5)広報広聴 (6)要請・陳情 (7)その他	
活動の目的	1、安曇野市の子育て支援行政サービスに活かすために。 2、童謡のまち三郷町友好都市のまちづくりと議会報の取り組みを視察研修	
活動の概要	日時	平成30年11月20日（火）から平成30年11月21日（水）まで
	研修先・主催者等	1、生駒市教育振興部 子育て支援センター所長辻本多佳子氏 議会事務局 庶務調査係長 堀口聖子氏 2、三郷町 森宏範町長、本田善計図書館長、黒川道綱館長補佐 辰巳正行企画財政課長、同主査西谷太志、高岡進議会総務建設委員長、伊藤勇二文教厚生委員長、久義仁議会事務局補佐
	報告内容・実施したこと。	別紙報告書
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	1、子育て広場の設置とその運営は素晴らしいもので、安曇野市でも必要性を感じた。出産、子育てしやすいまちづくりを。子育て世帯が増えれば、人口減少に歯止めをかけることができて、安曇野市発展に繋がるので、提言をしていきたい。 2、三郷町とは安曇野市も童謡のまちづくりを提言をして更に友好都市の絆を深めていく必要がある。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。